

2020年7月30日

ジャガー・ランドローバー、 クリーンエンジン INGENIUM の生産が 150 万基を突破



- ジャガー・ランドローバーの INGENIUM (インジニウム) エンジンが、累計生産数 150 万基を達成
- エンジン・マニュファクチャリング・センター (EMC) には、INGENIUM パワートレインのテクノロジー全ラインアップが結集
- 次世代の電気駆動システム (EDU: Electric Drive Unit) を搭載した、直列 6 気筒ディーゼル・エンジンが INGENIUM ファミリーに新しく加わり、英国ウルバーハンプトン工場で組み立て
- 革新的な製造施設が電動化を促進

2020年7月17日、英国ホイットリー発: ジャガー・ランドローバーの INGENIUM (インジニウム) エンジンの累計生産数が 150 万基に達し、英国の生産工場では、新しく、最先端のパワートレインの製造が開始されます。

英国ウルバーハンプトンのエンジン・マニュファクチャリング・センター (EMC) では、非常に高い効率性を誇るパワートレインファミリー INGENIUM を製造しており、ジャガーおよびランドローバーの全モデル (フルバッテリー EV の「I-PACE」を除く) に、電動も含む幅広いクリーンなパワートレインを提供しています。

先進の INGENIUM ファミリーは、クリーンで洗練された高効率のディーゼル、ガソリン、電動エンジンで構成されており、パフォーマンスを最大化しつつ環境への影響や顧客のランニングコストを軽減します。英国のジャガー・ランドローバー内で開発、製造されているオールアルミニウムの INGENIUM エンジンは、共通したコアテクノロジーに基づくモジュール型の、柔軟で拡張可能な設計となっています。

INGENIUM ファミリーに新たに加わる、より高性能でスムーズさと効率が改善した直列 6 気筒のディーゼル・エンジンは、新型「RANGE ROVER」および新型「RANGE ROVER SPORT」に搭載されます。先進の INGENIUM 直列 6 気筒ディーゼル・エンジンは、マイルドハイブリッドテクノロジーを採用し、ジャガー・ランドローバーのウェストミッドランズの工場で製造されるクリーンで効率の高い 6 気筒ガソリン・エンジンおよび 4 気筒ガソリンおよびディーゼル・エンジンのラインアップに加わります。

INGENIUM ファミリーの進化と優れた効率性は、全車種を通じて排気ガス削減と燃費向上を図る当社の長期的な取り組みを推進します。たゆみない革新によって排気ガスを削減し、よりクリーンな環境を目指すという当社のコミットメントでもあります。

ジャガー・ランドローバーは INGENIUM テクノロジーの開発を継続し、モデルラインアップの電動化を進め、水素燃料電池パワートレインのコンセプトソリューション*を構築します。EMC では次世代電気ドライブ・ユニット(EDU: Electric Drive Units)の組み立ても行っており、従来の自動車から電気自動車への乗り換えを検討するお客様向けに新型ガソリン、ディーゼル・エンジン、EDU を用意し、柔軟な選択肢を提供します。

ウルバーハンプトンの拠点は、PHEV および BEV バッテリーの組み立てを行っているハムズホールの近郊にある、最も革新的で最先端の技術を集結させたバッテリー・アッセンブリー・センターとミッドランズに拡張されている電動化エコシステムによって補完されています。これらの拠点が一体となり、ジャガーおよびランドローバーの次世代の電動モデルを推進します。

ジャガー・ランドローバー、パワートレイン・オペレーション部門のローンチディレクター、ケン・クロースは次のようにコメントしています。

「よりクリーンな自動車に対するこれまでにない需要の高まりを受け、お客様が期待するパフォーマンスや走破性能を確保したうえで、クリーンで効率の高いエンジンを提供することが非常に重要になっています。当社の INGENIUM パワートレインは燃費の向上と排気の低減を最高レベルで両立しつつ、さらに高いトルクでより応答速度を高め、魅力的な走行を実現します。」

EMC ではジャガー・ランドローバーが保有する世界中のビークル・オペレーション向けにエンジンを供給しており、先日英国で発表されたラグジュアリーSUV の新型「RANGE ROVER」とプレミアム・スポーツ SUV の新型「RANGE ROVER SPORT」の生産拠点であるソリハルを含む、英国の工場で使用するパワートレインの大半を占めています。

新しい直列 6 気筒ディーゼル・エンジンは、昨年投入した[直列 6 気筒ガソリン・エンジン](#)と同じ工場では製造しています。この工場では主要なアーキテクチャー、シリンダーヘッド、シリンダーブロック、クランクシャフトの機械加工やエンジンの組み立ておよび試験を行います。EMC では広範な最新の機械加工、組み立て、試験、測定技術を採用し、世界有数のクリーン・ディーゼル・エンジンを提供しています。

以上

※本プレスリリースはジャガー・ランドローバーが 2020 年 7 月 17 日(現地時間)に発表したプレスリリースの抄訳です。日本における導入時期および仕様に関しては、決定次第発表します。

エディターズ・ノート

*英国政府は高度推進センター(Advanced Propulsion Centre)の資金調達について、以下のように発表しています。

<https://www.gov.uk/government/news/735-million-to-boost-green-economic-recovery-in-automotive-sector>

ジャガー・ランドローバーについて

ジャガー・ランドローバーは英国最大の自動車メーカーで、ジャガーとランドローバーという、2 つのアイコン的な英国車ブランドを有しています。ジャガーは世界有数のラグジュアリーブランドであり、世界初



のプレミアム・エレクトリック・パフォーマンス SUV「I-PACE (I ペイス)」を提供しています。ランドローバーは、世界を牽引するプレミアムかつ本格的な全輪駆動モデルのブランドです。

ジャガー・ランドローバーは、クラスをリードするモデルを開発、製造し、お客様が望むような素晴らしいエクスペリエンスを提供するという目標を掲げ、世界中のニーズに応えています。2019 年度は、世界 127 各国において 557,706 台を販売しました。

また、ジャガー・ランドローバーは英国を主軸とする企業であり、英国に 2 つの主要なデザインおよびエンジニアリング拠点、3 つの車両製造工場、さらにエンジン・マニュファクチャリング・センターがあり、バッテリー・アッセンブリー・センターも開設予定です。そのほか中国、ブラジル、インド、オーストリア、スロバキアにも工場を有しています。また 7 つのテクノロジー拠点をもち、英国ではマンチェスター、ワーウィック (NAIC)、ロンドン、グローバルにはアイルランド (シャノン)、米国 (ポートランド)、ハンガリー (ブダペスト)、そして中国 (常熟市) にあります。

ジャガー・ランドローバーは全ラインアップで、BEV (フルバッテリー電気自動車)、PHEV (プラグイン・ハイブリッド車)、および MHEV (マイルド・ハイブリッド車) といった電動モデルを増やしつつ、最新のディーゼル・エンジンおよびガソリン・エンジンを引き続き展開し、これまで以上に幅広い選択肢をお客様に提供します。

Jaguar PR social channels:

- Facebook: <https://www.facebook.com/JaguarJapan>
- Twitter: <https://twitter.com/JaguarJPN>; @JaguarJPN
- Instagram: <http://www.instagram.com/jaguarjapan>
- YouTube: <https://www.youtube.com/jaguarchanneljp>

Land Rover PR social channels:

- Facebook: <https://www.facebook.com/LandRoverJapan>
- Twitter: <https://twitter.com/LandRoverJPN>; @LandRoverJPN
- Instagram: <https://www.instagram.com/landroverjpn>
- YouTube: <https://www.youtube.com/user/landroverchanneljp>

◆お問い合わせ先◆

ジャガーコール (フリーダイヤル) 0120-050-689 (9:00~18:00、土日祝日を除く)

ランドローバーコール (フリーダイヤル) 0120-18-5568 (9:00~18:00、土日祝日を除く)